

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.3

名前

得点

/10

問1 江戸時代の酒造業において、摂津国の伊丹などで生産され、江戸へ送られて「下り酒」として珍重された、麴米と掛け米の双方に精白米を使用する高度な技術によって造られた澄み切った高級な清酒を何と呼ぶか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 泡盛 2. 諸白 3. 焼酎 4. 清酒

問2 律令制下において、都に送られて中央の役所で雑務に従事した仕丁は、当時の身分制度において、五色の賤などの賤民ではなく、どのような身分の人々から徴発されたか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 陵戸 2. 良民 3. 官戸 4. 賤民

問3 明治初期の自由民権運動において、自由党や立憲改進黨などの民権派に対抗するため、福地源一郎らが結成した、天皇主権の憲法制定を支持し政府を擁護する立場をとった保守的な政党は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 立憲政友会 2. 立憲改進黨 3. 立憲自由党 4. 立憲帝政党

問4 文献史料が残されていない先史時代の日本列島における人々の生活や社会の様子を明らかにするためには、地中から発掘された土器や石器、住居跡などの物質的資料（遺物や遺構）の分析が不可欠である。このような、文字記録に頼らずに具体的なモノの分析を通じて過去の人類の歴史や文化を研究する学問分野を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 人類学 2. 文献学 3. 考古学 4. 民俗学

問5 終戦直後の占領期にみられた一時的な農村への人口分散とは対照的に、1950年代後半から1970年代初頭にかけて、地方の農村から大都市圏への急速な人口移動が起こり、過疎化や過密化が深刻な社会問題となった。この人口移動の背景となった、日本経済の飛躍的な拡大期を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 昭和農業恐慌 2. 傾斜生産方式 3. 高度経済成長 4. 昭和金融恐慌

問6 室町幕府の地方支配体制が揺らぐなか、戦国大名の中には、南北朝時代以来の伝統的な支配権を背景に、そのまま領国を掌握して戦国大名へと脱皮・成長を遂げた家系が存在した。このような出自を持ち、駿河国を本拠地として領国支配を広げた代表的な一族を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 大友氏 2. 今川氏 3. 島津氏 4. 武田氏

問7 明治政府は、欧米諸国に対抗して国家の近代化を急ぐため、産業の育成と資本主義の発展を目指す政策を推進した。その一環として、西洋の先進的な技術や機械、制度を国内に導入・移植するために、政府が直接経営し、民間企業の模範とさせた施設を総称して何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 横須賀造船所 2. 大阪砲兵工廠 3. 東京砲兵工廠 4. 官営模範工場

問8 6世紀半ばの欽明天皇の時代頃に朝廷でまとめられたとされる、大王の系譜を記したものと、神話や伝承を記したものの総称で、のちに天武天皇の命によって編纂が始まり、8世紀に完成した『古事記』や『日本書紀』の原史料となったとされる史料を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 帝紀・旧辞 2. 古事記・風土記 3. 天皇記・国記 4. 古事記・日本書紀

問9 室町幕府の3代将軍足利義満は、将軍権力を脅かす有力守護大名の抑圧を進めた。1399年、瀬戸内海の海上交通を掌握し、朝鮮や明との独自交易によって富を蓄え、周防など6力国の守護を兼ねていたが、幕府に対する反乱を起こして堺で敗死した守護大名は誰か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 細川頼之 2. 赤松満祐 3. 大内義弘 4. 山名氏清

問10 7世紀後半の地方支配の実態を示す史料として、藤原京跡などから出土した木簡が挙げられる。『日本書紀』の改新の詔には、地方行政組織として「国・郡・里」を整備したと記されているが、これらの木簡の分析により、701年の大宝令が施行されるまでは、「郡」ではなく別の漢字で表される行政単位が置かれていたことが明らかになった。この大宝令以前に用いられていた地方行政単位を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 国 2. 郡 3. 里 4. 評